

■ 「RStudio」のショートカットキー

独特かつ便利なものだけ

このほか Ctrl + S で上書き保存など、OS 標準と同じものもあります

左上のソース窓=エディター=にカーソルがあるとき

Ctrl + Enter (Mac では Command + Enter でも OK)

カーソル行のコードを実行。たぶん Run の矢印を押すより楽
コードは下のコンソール窓に入力される

Ctrl + 2

カーソルを下のコンソール窓に移動

Shift + Ctrl + D

カーソル行を複写

Shift + Ctrl + C

コメントにする（その行は実行されなくなる）
コメントを解除する（実行されるようになる）
を、押すたびに切り替える

左下のコンソール窓にカーソルがあるとき

Ctrl + L

表示をクリアする

Ctrl + 1

上のソース窓にカーソルを移動

左上・左下共通

Alt + - (Alt とマイナス。Mac では Alt の代わりに Option)

代入「<-」を入力

今はイコールも使えるが、Rでは代入（付値）の意味では <- が普通

Shift + Ctrl + M

パイプ「%>%」を入力

Shift + Alt + K

ショートカットキーの一覧を表示

■任意の場所のデータファイルを対話的に開きたいとき

"ファイルパス"の代わりに、`file.choose()`とすればよい
たとえば、

```
kokkai <- RMeCabFreq("data/kokkai.txt") を  
kokkai <- RMeCabFreq(file.choose()) とすれば
```

`kokkai.txt` がほかの場所にあっても、別の名前のファイルでも、読み込める